



平成 22 年 2 月 25 日

各 位

会 社 名 久光製薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 中富 博隆  
(コード番号:4530 東京、大阪、福岡、名古屋)  
問 合 せ 先 広報室室長 金成 俊英  
(TEL 03-5293-1732)

**がん性疼痛治療剤 KW-2246 の  
製造販売承認申請に関するお知らせ**

久光製薬株式会社(本社:佐賀県鳥栖市、社長:中富博隆 以下、久光製薬)は、2010年2月に協和発酵キリン株式会社(以下、協和発酵キリン)より日本における共同販売権を取得し、協和発酵キリンが開発しているがん性疼痛治療剤KW-2246に関して2月24日付で協和発酵キリンが製造販売承認の申請を行ったとの連絡を受けましたので、お知らせ致します。

本剤は、舌下投与による薬剤の速やかな吸収と鎮痛効果を期待して、協和発酵キリンがオレクソ社(本社:スウェーデン・ウプサラ、CEO:トールビョーン・ビェルケ)から導入した、がん性疼痛の持続的疼痛管理時に起こる急激な痛み(突出痛)に対する治療剤です。

協和発酵キリンが製造販売承認の取得後に、両社で共同販売を実施することになります。なお、上市後の製品流通ならびに情報提供収集活動については、両社それぞれに実施(1ブランド 2チャンネル)する予定です。

久光製薬は、2008年6月26日に経皮吸収型持続性がん疼痛治療剤(開発コード:HFT-290)を新薬承認申請しており、これに突出痛に対する治療剤である本剤が加わることで、包括的な情報提供を通して、がん性疼痛に苦しむ患者様のクオリティ・オブ・ライフの向上に貢献してまいりたいと考えております。

以 上